

2020年8月18日

保護者の皆様

札幌聖心女子学院
校長 齊藤 隆浩

9月の秋季休業期間の対応について

残暑の候、平素より本校の教育に対しまして、ご支援いただきありがとうございます。

新型コロナウイルスの新規感染者は、全国的に高止まり傾向にあり、感染の沈静化が見通せない状況が依然続いています。感染経路が特定できない市中感染者が依然として多数を占め、全国的には学校内や寮で集団感染(クラスター)が発生するなど、憂慮すべきニュースがこの夏休み中に伝えられました。

例年、9月の期末考査終了後は秋季休業とし、寄宿舎を閉鎖し、寄宿生は帰省する期間としておりました。今年度につきましては、帰省にあたって長時間の公共交通機関利用に伴う感染リスクがあること、帰省を認めた場合、秋季休業後に健康観察期間を設定する必要があることを踏まえ、寄宿舎を閉鎖せず、寄宿生は寄宿舎で健康観察をする期間とさせていただきます。また、授業時間を少しでも確保する観点から、下記の日程で秋季休業中も通常授業を実施することにいたしました。

秋季休業中に予定を入れていたご家庭もあろうかと思いますが、学校や寄宿舎での集団感染予防の観点から、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

1、秋季休業前後の日程

9月14日(月)～17日(木) 期末考査

18日(金)～19日(土) 考査返却

21日(月) 敬老の日(休日)

22日(火) 秋分の日(休日)

※ 20日(日)～22日(火)は、寄宿生は寄宿舎で、自宅生は自宅で健康観察をする期間とします。

23日(水)～24日(木) 午前授業 ※ 午後は前期成績確定作業のため生徒は放課

25日(金) 通常授業

2、その他

- (1) 生徒本人または同居のご家族に37.5℃以上の発熱や風邪症状があった場合は、すみやかに学校にご連絡ください。
- (2) 今後、国及び都道府県が再び緊急事態宣言を発したときは、臨時休校を決定し、一斉メールで保護者の皆様にお知らせします。